



## 青森県横浜町の養鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザが発生しました

所在地：青森県横浜町

飼養状況：肉用鶏（約11万羽）

経緯：

4/14（木）青森県は同県横浜町の農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、農場への立入検査を実施。同日、当該鶏について、鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、陽性を確認。

4/15（金）、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

今年の4月以降も、国内で死亡野鳥（ハシブトガラス等）の鳥インフルエンザ陽性事例が続いています！



引き続き、飼養衛生管理の徹底をお願いします！

農場へのウイルス侵入を防ぐために、  
以下の項目を再度点検しましょう

- 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ねずみ及び害虫の駆除

家きんの異常を見つけたら、速やかに家畜保健衛生所に通報を！